

業務の名称	交通・物流・交流・防災拠点としての道の駅の性能照査と多目的最適配置に関する研究
業務概要	本研究は、ETC2.0のプロープデータ等を用いて、広域交通・物流ネットワーク拠点あるいは交流・防災拠点として、道の駅が担う機能を定量的に評価する手法を構築するとともに、平常時・災害時を考慮しつつ、広域ネットワークにおける道の駅の最適配置計画を求める手法を構築するものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 国土技術政策総合研究所長 木村 嘉富 茨城県つくば市旭1番地
契約年月日	令和3年8月5日
契約業者名	国立大学法人長岡技術科学大学
契約業者の住所	新潟県長岡市上富岡町1603-1
契約金額（税込み）	¥24,959,000
予定価格（税込み）	¥24,959,000-
随意契約によることとした理由	<p>本委託研究については、国土交通省道路局により設置された学識経験者等からなる新道路技術会議において、あらかじめ研究開発課題の公募を行い、同会議において審査基準にもとづき審査された結果、平成31年3月、本研究課題及び委託先（長岡技術科学大学 佐野教授を研究代表者とするグループ）が選定されたものであり、令和2年3月、令和3年3月に同会議で中間評価が行われ、研究の継続が妥当であると評価されたものである。なお、本委託研究の評価結果等については、国土交通省道路局ホームページ等で詳細に公表されている。</p> <p>以上のことから、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、上記委託先と随意契約するものである。</p>
業務場所	茨城県つくば市旭1番地
業務区分	-
履行期間（自）	令和3年8月6日
履行期間（至）	令和4年3月18日
落札率	-
再就職の役員の数	-
備考	